

計算科学☆実習 B 夏のプチテスト (プログラミング)

樋口さぶろお¹ 更新: Time-stamp: "2016-07-19 Tue 08:08 JST hig"

夏のプチテスト (プログラミング)(実施日:2016-07-27 Wed) は次のように行います. 科目の成績 100 ピーナッツ中 14 ピーナッツです. この紙は当日にも配布します.

非参照, 非相談テスト

- これまでに作ったプログラムのファイルは参照できません.
- Web ブラウザ, メールは使用できません.
- 他の受講者や友達や TA と相談できません.
- 紙媒体はなんでも参照できます (本, ノート, Web やプログラムのプリントアウト, コピー).
- 以下のことについて TA は援助します.
 - テスト用アカウントでの Windows へのログオン
 - PC やシステムの不具合への対処
 - R ドライブへの提出方法 (ふだんと異なり e ラーニングシステムは使いません)
- 以下のことについて TA は援助しません.
 - Windows, Visual Studio, Excel の操作
 - プログラムの内容

当日の手順

開始前

テスト開始までは, 好きな場所の**奇数番**の端末にふだんの学籍番号/Password でログオンして準備していかまいません. テスト中は指定の位置の**偶数番**の PC のみ使います.

ふだんとは別のテスト用アカウント

- Windows のログオンには, その場で配布するテスト専用 ID/Password を使用します. 紙で配布しますが, dreamguest??? が ID, そうじゃないほうが Password です.
- その結果, これまでに Q ドライブや Q:¥cs2 に保存した自分のファイルにはアクセスできません. デスクトップ上のショートカットやファイル, Visual C++ の設定や登録済みソリューションなども初期状態になります.
- CSV 保存先に使っていた cs2 などのフォルダもなくなりますので, 改めて作る必要があります.

Visual Studio を起動します

時間がかかるので, Windows にログオンしたらまずやりましょう.

スタート > プログラム > プログラミングソフト > Microsoft Visual Studio 2013 > Visual Studio 2013

- [Visual Studio にサインインしてください] というダイアログが出ますが [後で行う] を選んで続けます.
- [開発設定] の選択を求められます. [Visual C++]. 間違えて選択したときの修正方法 ツール > 設定のインポートとエクスポート > すべての設定をリセット > 現在の設定を上書き > Visual C++

¹Copyright ©2015 Saburo HIGUCHI. All rights reserved.
hig@math.ryukoku.ac.jp, <http://hig3.net>(講義のページもここからたどれます), へや:1 号館 5 階 502

- [配色設定] の選択を求められます。自由に選びます。
- [Visual Studio の開始]

常にファイルの拡張子を表示する設定をします

- デスクトップの PC アイコンをクリックして開きます。
- メニューバーにある表示 > オプションを選択します。
- 表示タブを開きます。
- 詳細設定の中の '登録されているファイルの拡張子は表示しない' のチェックをはずします。
- C のファイル名の最後に .c と表示されるようになれば正常です。

問題文を読みます

- 問題を解く上で必要なサンプルプログラム、サンプルデータなどがある場合は、R:\a00010\compsci2\etsuran 内においています。デスクトップの、PC> 授業共有フォルダ (R:)> a00010 ... とたどっていただけます。

問題を解きます —Good Luck!

ファイルを提出します

最後にまとめて提出するより、問題ができるたびに提出することをお勧めします。

- 各問題で指定されたファイルを、フォルダ R:\a00010\compsci2\exam0?\dreamguest??? に提出します。dreamguest???はテスト専用 ID。
- Excel なら保存してから、Visual C++ なら (エラーがあっても) ビルドして自動保存してから、最新のバージョンをコピーしてください。
- 指定のファイル名を使ってください。学籍番号などを追加する必要はありません。
- 提出できない、提出できたかどうかわからない場合は TA が対応します。手を挙げて合図してね。

出題計画

Visual Studio と Excel は使えることが必要です。デバッガはプログラムの完成に役立ちますが、debugger1, 操作方法など、デバッガの使用が必須な問題は出題しません。

- 連続型確率変数を変換しそのヒストグラムを描く (conttransf01) 逆関数法はファイナルトリアル (筆記) で出題し、今回は出題しません。変換後の確率密度関数を求める問題はファイナルトリアル (筆記) で出題し、今回は出題しません。
- 連続座標ランダムウォークのまたは自己回帰モデルの確率シミュレーション (contrwsim01 , arsim01) 問題は水位や漁獲量でなくランダムウォークや自己回帰モデル用語で書きます。
- 区間と関数が与えられたとき、定積分の値を、モンテカルロ数値積分で区間推定する (mcint2)。標本サイズは指定します。信頼区間の長さを指定して標本サイズを決定する問題はファイナルトリアル (筆記) で出題し、今回は出題しません。

過去のプチテスト問題 のりが違うのであまり参考にはなりません。課題 pt03? http://www.a.math.ryukoku.ac.jp/~hig/course/compsci2_2015/